



## 閉校式・開校式を開催しました

地域・保護者の皆様，学校関係者への感謝の思いを込めて，当日の様子をお届けします。



### 広瀬小学校 閉校式

3月13日(日) 広瀬小学校体育館

市長式辞 枝広 直幹



皆様の心の中にはこれまで過ごしてきた様々な思いが駆け巡っているのだらうと思います。地域や地域外の子どもたちがたくさん広瀬小学校に集まってくれました。広瀬学園という新しい学校で、広瀬小学校のことを思い出しながら頑張ってください。

来賓代表あいさつ PTA会長 江草 知代



創立以来150年，この自然豊かな広瀬の地で，多くの子どもたちが心身ともに健やかに育ってきました。学校全体が一つのクラスであり，子どもたちと先生たちが共に歩まれていました。このような姿をいつも微笑ましく思い，広瀬小学校の良さだと実感していました。

児童代表あいさつ 板持 侑槻



広瀬っ子の自慢の場所であるDASH! 村の草花が生き生きとして，春の訪れを感じるようになりました。この学習は150年前に広瀬小学校を創った人たちに繋がっているなどと思います。広瀬小学校，これまで僕たちを見守ってくれてありがとうございます。

校長あいさつ 山田 裕之



広瀬小学校の学びをつなぎ深めたいと，合言葉を子どもたちと共に考え「一人一人が主役だ！輝け！広瀬っ子！」として取り組んできました。児童の皆さんの良いところは，物事への興味や関心を大切にし友だちと学び合うところ，思いやりがあり優しいところです。これからも皆さんの良さを伸ばし前向きに取り組み続けてください。

校歌斉唱



校旗返納



### 広瀬中学校 閉校式

3月13日(日) 広瀬中学校体育館

市長式辞 枝広 直幹



歴史と伝統のある広瀬中学校は幕を下ろすことになりですが，引き続き広瀬学園として新しい教育が始まります。広瀬中学校の特徴は何といっても地域の皆様が学区内そして学区外の多くの生徒や御家庭を快く受け入れ，一緒になり地域と学校をつくりあげるところにあると思います。

来賓代表あいさつ PTA会長 橋高 恵



初めて広瀬中学校を訪れたとき，とても温かく愛に溢れた学校だと感動しました。この温かい雰囲気は，歴代の保護者の皆様や，先生方，下級生に優しく接してくれた卒業生たちが築き上げてくれたものであり，努力の結晶であると思いました。

生徒代表あいさつ 橋高 大和



広瀬中学校では大切なことをたくさん学ぶことができました。思いやりを持ち学年を超えて助け合えること，気軽に話し合える環境であること等です。この学校だから挑戦しようという気持ちを持つことが出来ました。広瀬学園になっても，大切なことを学べる場としてこれからも輝き続けてください。

校長あいさつ 三宅 幸二



「知恵を出そう・声を出そう・汗を出そう」を合言葉として取り組んでまいりました。生徒の皆さんは，授業や行事，いろいろな活動等において，合言葉どおりの活動が出来る生徒に育ってくれました。地域の皆様には，様々な体験をさせていただく中で多くのことを学ばせていただきました。

校歌斉唱



校旗返納



### 閉校記念式典（閉校記念事業実行委員会主催）



記念誌贈呈



風船飛ばし





# 広瀬学園 開校式

4月10日(日) 10時00分から  
広瀬学園 体育館



## 開校宣言

### 教育長 三好 雅章

豊かな自然の中で、自分らしく伸び伸びと学び、仲間と出会い成長していく、福山市立広瀬学園小学校・広瀬学園中学校を開校することを宣言します。



## 市長式辞

### 福山市長 枝広 直幹



自然豊かなこの地に誕生した新たな天空の学び舎で、新しい教科の広瀬タイムに取り組みます。四季折々の自然を教材に、広瀬DASH!村で、栽培やものづくり、観察、実験等にチャレンジしながら学びを深めていきます。児童生徒の皆さんは、地域の方々から様々なことを教えていただき、友だちと一緒に様々な経験をし、のびのびと学園生活を送ってください。



## 来賓祝辞

### 福山市議会議員 小川 真和



児童生徒の皆さんが生き生きのびのびとここで教育を受け、ここからまた新しい世界へ巣立っていくことを願っています。この新しいスタイルの学校を、上手に利用していただき、そこから元気に次の世界へ飛び立って行っていただきたいと思います。

### 準備委員会副委員長 橋高 昇吾



初めて広瀬小・中学校を訪れたとき、素直で可愛い子どもたちという印象を受けました。新しい学校としてスタートできるということに、大きな感謝・感激の思いです。新しい学校にもその雰囲気はずっと続いていくことを願い、これからも学校をみんなで一緒につくってほしいなと思っています。



## 感謝状贈呈

### 校歌制作者 原田 嘉子



広瀬学園の校歌は三拍子という少し珍しい校歌です。とてもしなやかなイメージです。しなやかさというのは、何にも勝る強さを持っています。その強さで、これからの次の時代を皆さんの力でどんどん創造していただきたいと思います。

## 感謝状贈呈

### 校章制作者 藤谷 和憲



学校生活というと、勉強だけでなく友だちとの遊びや通学といった場面の思い出があります。学校生活を送る環境として、広瀬学園は周りに山や川といった自然が沢山あります。そのような点を校章に取り入れ制作しました。大自然の中で、友だちや様々な地域の方と思い出をつくらせていただきたいと思います。



## 校長あいさつ

### 校長 谷本 昌宏



小学生の純粋さと物事に向かう真っ直ぐな姿勢、中学生の落ち着いた行動と学びに向かう真剣な姿勢が一つの校舎の中で見られます。豊かな自然の中で、広瀬だからこそこできる教育活動を進めていきます。児童生徒の皆さん、校歌にあるように、『希望の響きが明日にこだまする』『希望の光が明日に羽ばたく』広瀬学園にしていきたいと思います。



## 児童生徒代表の言葉

### 小学6年生 寄谷 政生



初めて広瀬学園の校舎に足を踏み入れたとき、一体どのような生活や出会いが待っているのだろうと期待や希望で胸がふくらみました。小・中学校みんなでたたえ合い、高め合いながら、夢や希望にあふれた学校にしていきます。広瀬小学校の150年の歴史に負けない、沢山の思い出や伝統をつくっていきましょう。



### 中学3年生 森脇 尊



児童生徒一人一人の意見を大切に、全員の『してみたい』『できるようにになりたい』が実現できるように取り組みます。友だちの良さを認めたり、自分から行動したり、挑戦する気持ちを大切に、広瀬学園の伝統を新たに築き上げていきます。

## 校旗授与・校歌斉唱



校旗が、教育長から校長へ授与されました。



校歌が体育館いっぱいに響き渡りました。

